

9月2日(木曜日)

ユーロ/円
ユーロ/ドル
豪ドル/円

リスクを積極的に取る動きに支えられて上昇

1日(水)の主な推移



期間：1日(水)午前6時～2日(木)午前6時
※チャートは30分足 日本時間にて表示
出所：外為どっとコム

- ① 中国8月PMI製造業は51.7と予想を上回り、中国経済の減速懸念が後退した。加えて豪第2四半期国内総生産(GDP)は前期比+1.2%、前年比+3.3%といずれも予想(+0.9%、+2.8%)を上回る結果となり、豪ドル/円は76.06円まで上昇した。またこれらの動きを受け、ユーロ/円も連れて上昇した。
- ② 8月ユーロ圏PMI製造業が55.0と予想を上回ったことが材料視され、ユーロ/ドルは1.2750ドルにあったストップロス巻き込み上昇したのを始め、ユーロ/円も上昇した。
- ③ 米8月ADP全国雇用者数は-1.0万人と予想を下回る結果を受け、発表直後はドル/円の下落によりユーロ/円や豪ドル/円は連れて下げた。しかしその後時間外のNYダウ平均が反発に転じたことから、ユーロ/ドルは8月19日以来となる1.2854ドルまで上昇した。これに連れてクロス円も反発した。
- ④ 米8月ISM製造業景況指数は56.3と予想を大きく上回り、米国の景気停滞懸念が緩和されると、NYダウ平均が上昇した。これにより市場ではリスクを積極的に取る動きへとつながると、ユーロや豪ドルは一段と上昇。ユーロ/円は108.61円、豪ドル/円は76.99円をそれぞれ記録した。

ユーロ/ドル、ユーロ/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから、円売り、高金利通貨買いの流れ(ユーロ/円上昇要因)
- ・米低金利政策長期化観測に伴う米長期金利の低下(ユーロ/ドル上昇要因)
- ・南欧諸国のソブリン・リスクの緩和(ユーロ上昇要因)
- ・米景気回復に伴う米長期金利の上昇(ユーロ/ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円買い戻しの流れ(ユーロ/円下落要因)
- ・南欧諸国のソブリン・リスク(ユーロ下落要因)

豪ドル/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから高金利通貨買いの流れ(豪ドル/円上昇要因)
- ・豪利上げ観測に伴う日豪金利差の拡大(豪ドル/円上昇要因)
- ・株価、資源価格の上昇(豪ドル/円上昇要因)
- ・日銀による追加金融緩和観測(豪ドル/円上昇要因)
- ・豪州中銀による利上げ観測の後退(豪ドル下落要因)
- ・株価、資源価格の下落(豪ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円買い戻しの流れ(豪ドル下落要因)

本日の見通し

本日の予想レンジ

ユーロ/ドル: 1.2720-1.2880ドル
ユーロ/円: 106.30-109.10円

本日の予想レンジ

豪ドル/円: 75.90-78.10円

本日欧州中銀(ECB)の政策金利発表が予定されているが、事前予想では金利据え置きがコンセンサスのため、市場の関心はトリシェECB総裁の会見の内容に向かっているようだ。またユーロ安を受けてドイツでは景気回復が続くなか、ユーロ圏第2四半期GDP・確報値の発表が予定されている。仮に予想を上回った場合、ユーロ圏の景気見通しについて弱気な見通しが後退し、ユーロが買われることが予想される。一方で予想を下回った場面ではユーロは弱含む展開が見込まれる。

そのほか明日発表の米8月雇用統計の直前につき、米新規失業保険申請件数にも市場の注目が集まりそうである。(川畑)

本日、豪7月貿易収支の発表が予定されている。今回の市場予想は前月よりも黒字幅の減少が見込まれている。もし予想を上回る黒字となった場合、豪ドルは底堅い展開となることが予想される。一方で赤字になった場合、豪経済の回復に水を差す可能性から、豪ドル/円には下落圧力が強まりそうである。

そのほか明日の米8月雇用統計を前に、米新規失業保険申請件数に市場の関心が集まると見られる。発表結果とそれを受けての株式市場の反応に注目したい。(川畑)

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
9/2(木)	10:30	○	(豪) 7月貿易収支	+35.39 億AUD	+31.00 億AUD
	18:00		(ユーロ圏) 7月生産者物価指数 [前年比]	+3.0%	+4.0%
	18:00		(ユーロ圏) 第2四半期GDP・確報値 [前期比]	+1.0%	+1.0%
	18:00		(ユーロ圏) 第2四半期GDP・確報値 [前年比]	+1.7%	+1.7%
	20:45	○	(ユーロ圏) 欧州中銀政策金利発表	1.00%	1.00%
	21:30	○	(米) 8/29までの週の新規失業保険申請件数	47.3 万件	47.5 万件
	21:30	○	(ユーロ圏) トリシェECB総裁会見	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、※予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された 意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2010 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com